

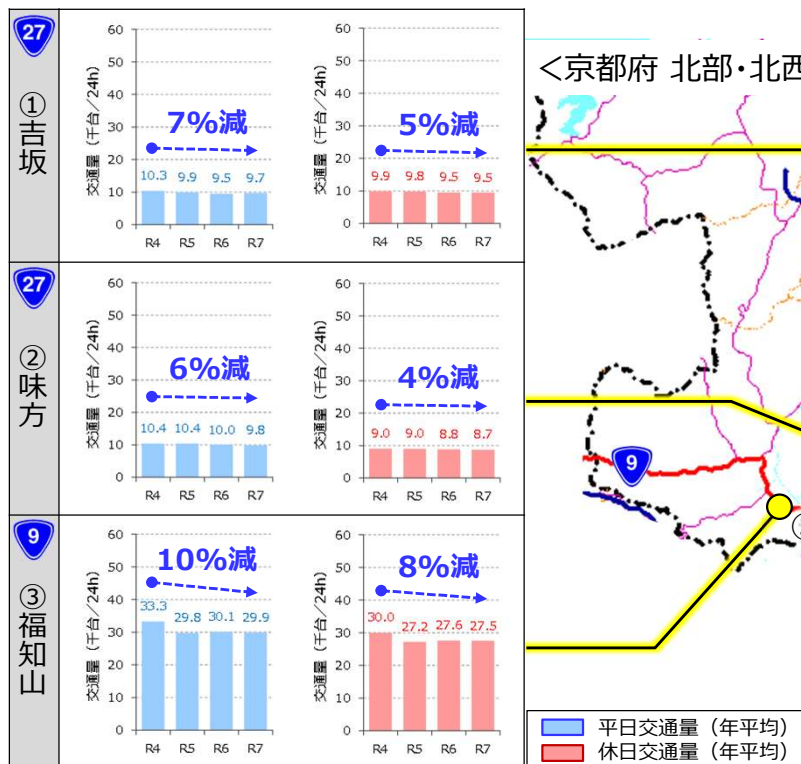
令和 8 年度 京都府域渋滞対策協議会

京都府域の交通状況等の変化

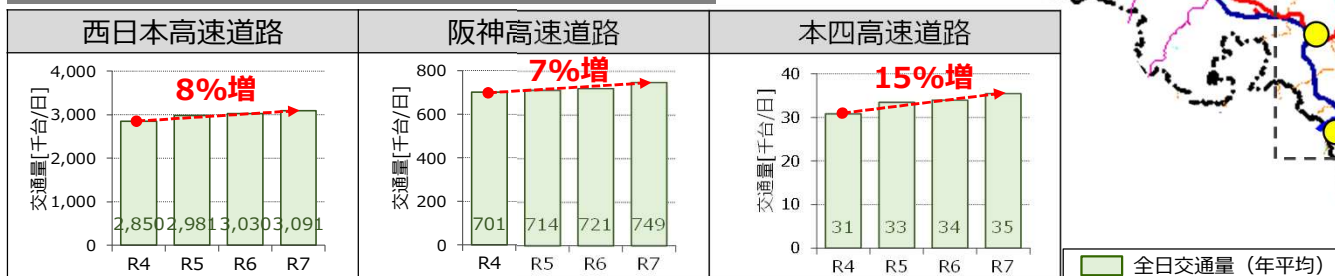
1. 京都府内直轄国道と周辺高速道路の交通量の変化

○近年(R4以降)の京都府内の交通量は、**北部の直轄国道で減少傾向**。一方、**京都市周辺の直轄国道では横ばいで推移し、一部箇所では増加傾向が見られる**。**高速道路は増加傾向**。京都市周辺の主要幹線道路における渋滞対策は引き続き重要。

■ 京都府内直轄国道の交通量の変化（全車）



■ 高速道路の交通量の変化（全車）



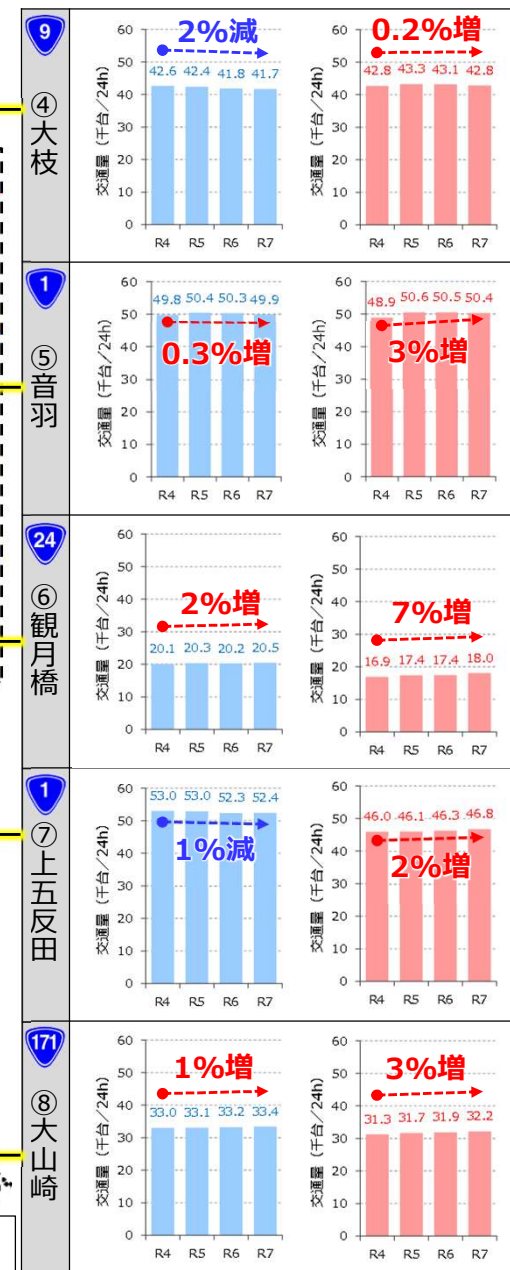
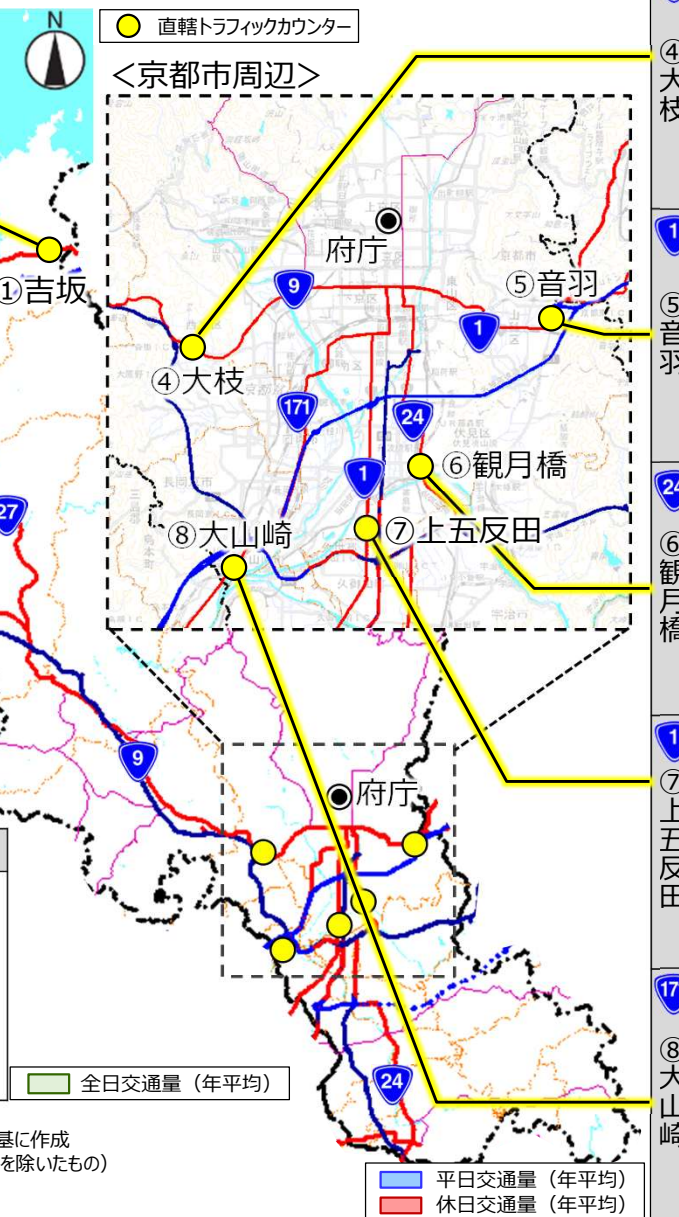
（出典）京都府内直轄国道の交通量：京都府内の直轄国道のトラフィックカウンターデータ（各年の1月～12月（確定値））

高速道路の交通量：西日本高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本四高速道路(株)のHPに公開されている交通量を基に作成

注1) 西日本高速道路(株)の交通量は原則として支払料金所における通行台数をカウントしたもの。（関門トンネルを除いたもの）

注2) 阪神高速道路(株)の交通量は阪神高速1回の利用を「1台」として集計。

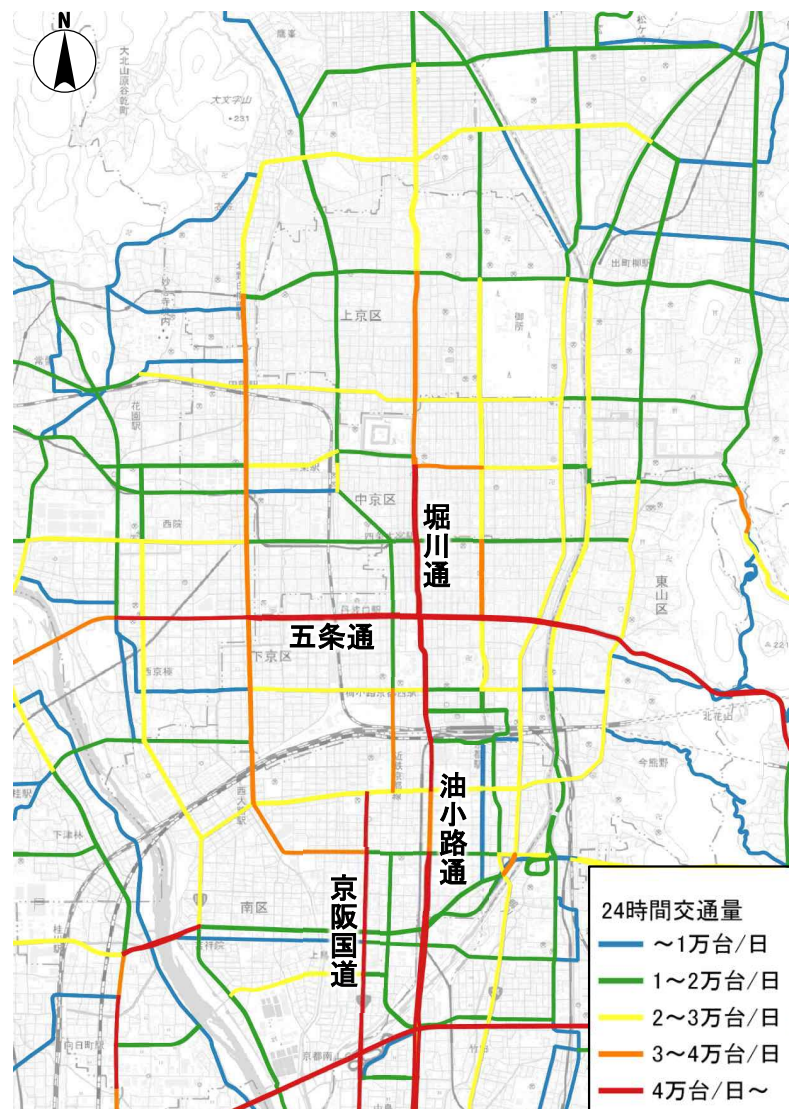
注3) 本四高速道路(株)は、明石大橋・大鳴門橋の断面交通量の平均値。



2. 京都市内の交通量及び旅行速度

- 京都市内では、五条通、堀川通、油小路通、京阪国道等で交通量が4万台/日以上であり、交通需要が高くなっている。
- 京都駅周辺や四条通を中心として面的に速度低下が発生。日交通量が4万台以上の幹線道路においても、昼間12時間旅行速度が15km/hを下回る区間が京都市中心部の堀川通や五条通等で見られる。

◆日交通量



出典) 道路交通センサス R3年

◆昼間12時間平均旅行速度



出典) ETC2.0プローブデータ 2025年9月平日